



夜を生き
人の心を喰らう怪物
『妖魔』

そんな妖魔を打ち倒し
人の世に平穏をもたらす者

『退魔師』
彼女たちは
退魔師と呼ばれていた

ふう、これで
最後ですか

シャッター街を
利用しての
妖魔たちの縄張り争い

円の退魔師
じんぐうじいのり
神宮路祈里

数だけは
妙にいましたね

ひ、ひつく……
おかあさあん……

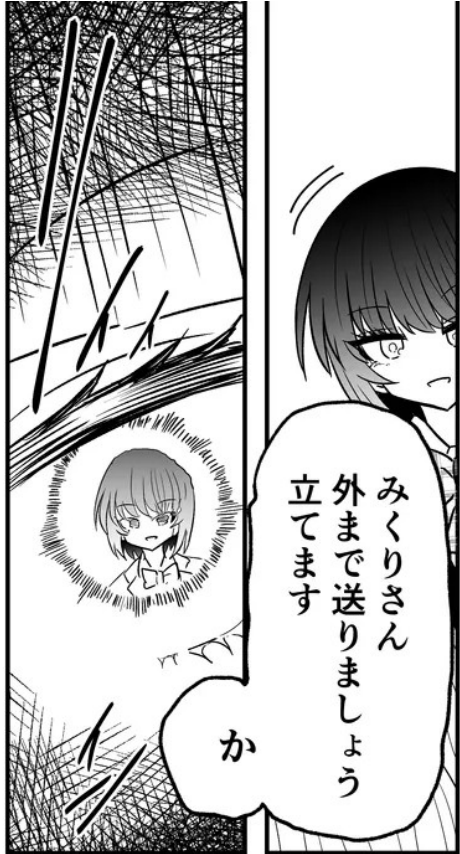
!

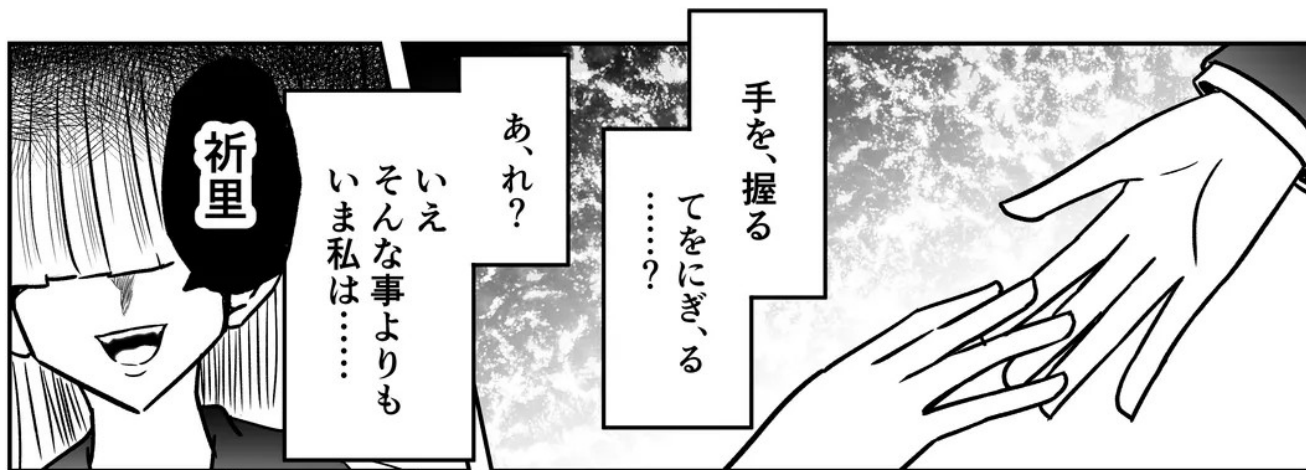
女の子……
お店の中に
隠れていたのか

もし……
大丈夫ですか
お怪我は？

……え
お姉ちゃん、誰

あ、ええと
神宮路祈里と申します
ただの通りすがりで
……あなたは？







退魔師敗北物語・魅了の妖魔編



祈里
どうしたの？

え、あ……

すみません
つい……

みくりさんが
可愛くて、見とれて
しまい、ました

……？

アハ

祈里ってば
すけべ

ほら、早く行こう？
家まで送って
くれるんでしょ？

い、家まで？
おうちが
近いんですか？

ううん
どーかなー

じゃあ、祈里が
手を放したくなったら
放して
そこまでいいから

キュ……

わ、わかりました

まあ、安全な場所
まで送れば
それでいいでしょう

いやそんな事よりも
さっきの妖力……
この子から発されて
いたと感じた、のは

『気のせい』

きの、せい……

こんなに
可愛いみくり様が
妖魔であるはずがない
だから……

クス……♡

気のせい、ですね

みくり様が

妖魔であるはずが
ありませんからね

ね、祈里

あひいん！

いきなり
触らないでください!!
び、つくりします!!

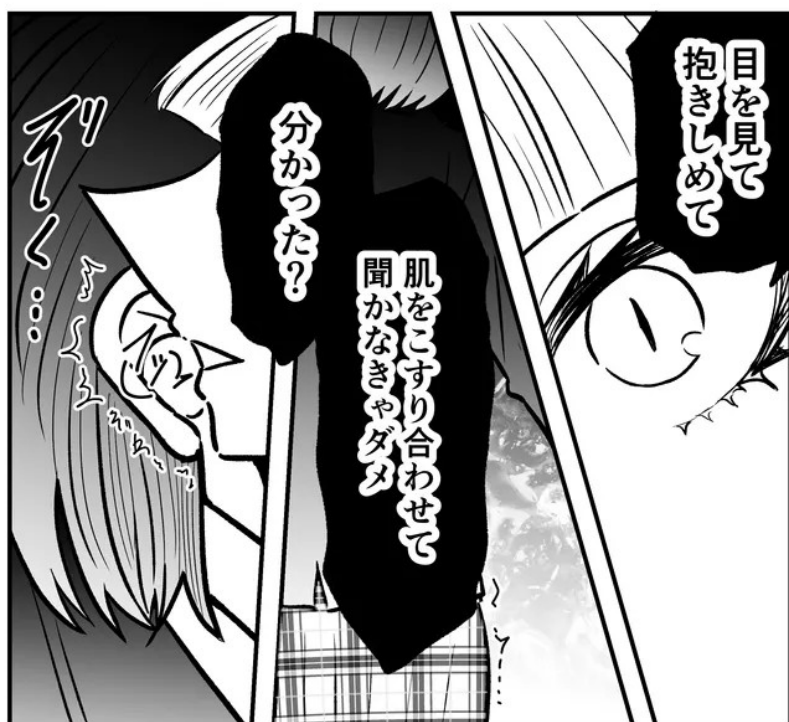
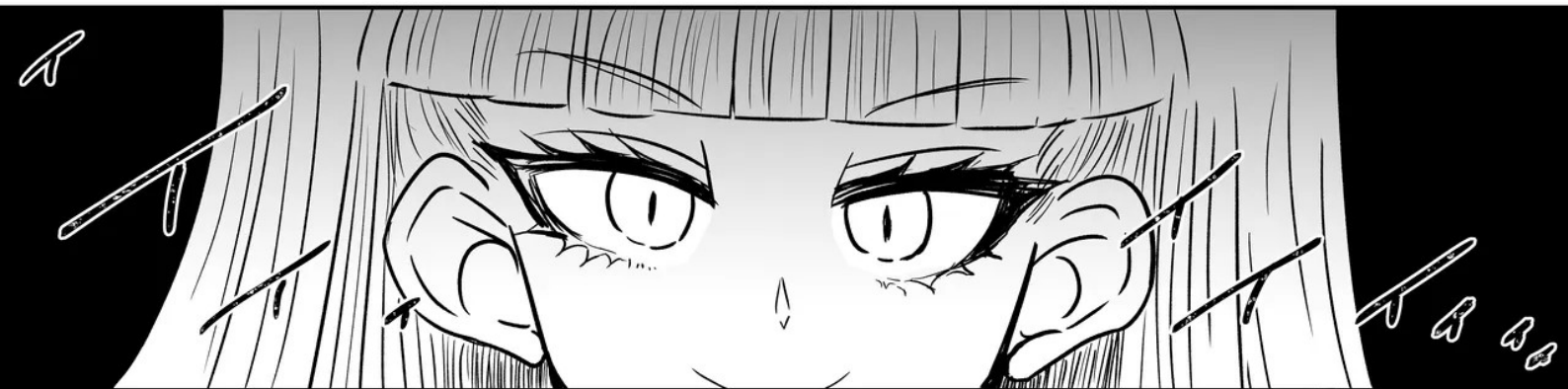
えーいーじゃん
祈里の反応
可愛かったし

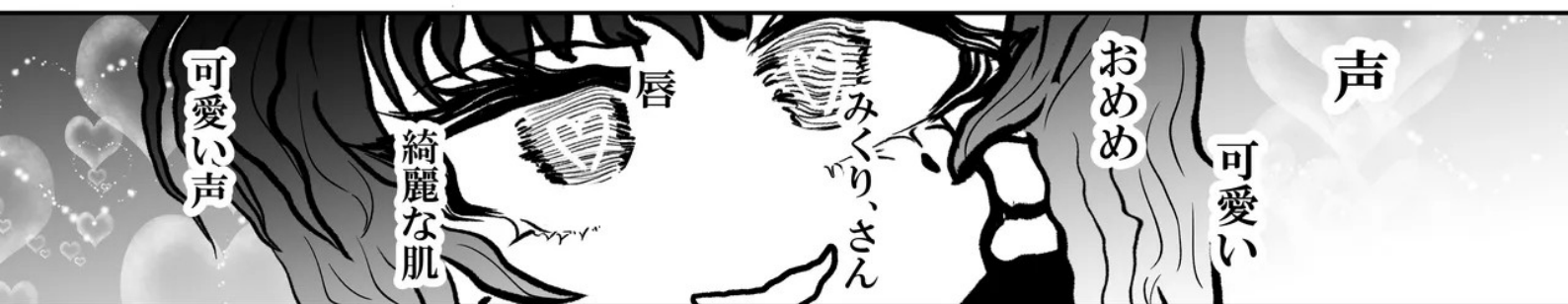
かわ……
そういう事じゃ

アハ、ねーねー
あたしの好きな時に
祈里を触らせて
いいでしょ？

いえ、という
私はただ
みくりちゃんを……









祈里は
みくりの事、好き
……だよな？

あ、あ、あ
すき、すきです

アハ
そうだよな
祈里はみくりの

ストーカーさん
……だもんね？

あ、うあ

そうだよ

私はみくり様の
ストーカー
だからいつでも
みくり様の事を
考えている

……はい
みくり、様

私はみくり様の
ストーカー、です

良い子

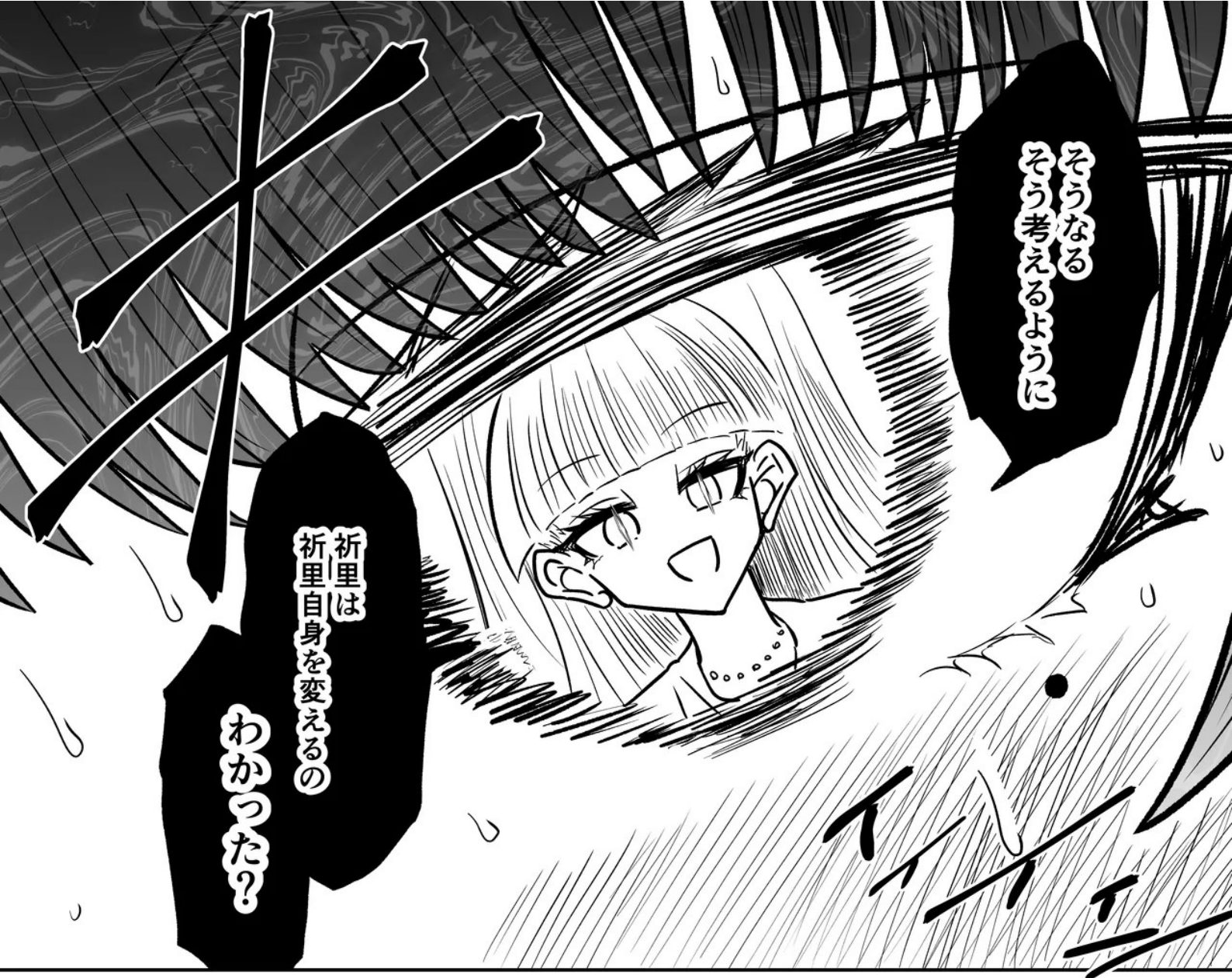
その気持ち
心の奥底にちゃんと
しまっておいてね

普段は自分が
ストーカーである事を
思い出せない

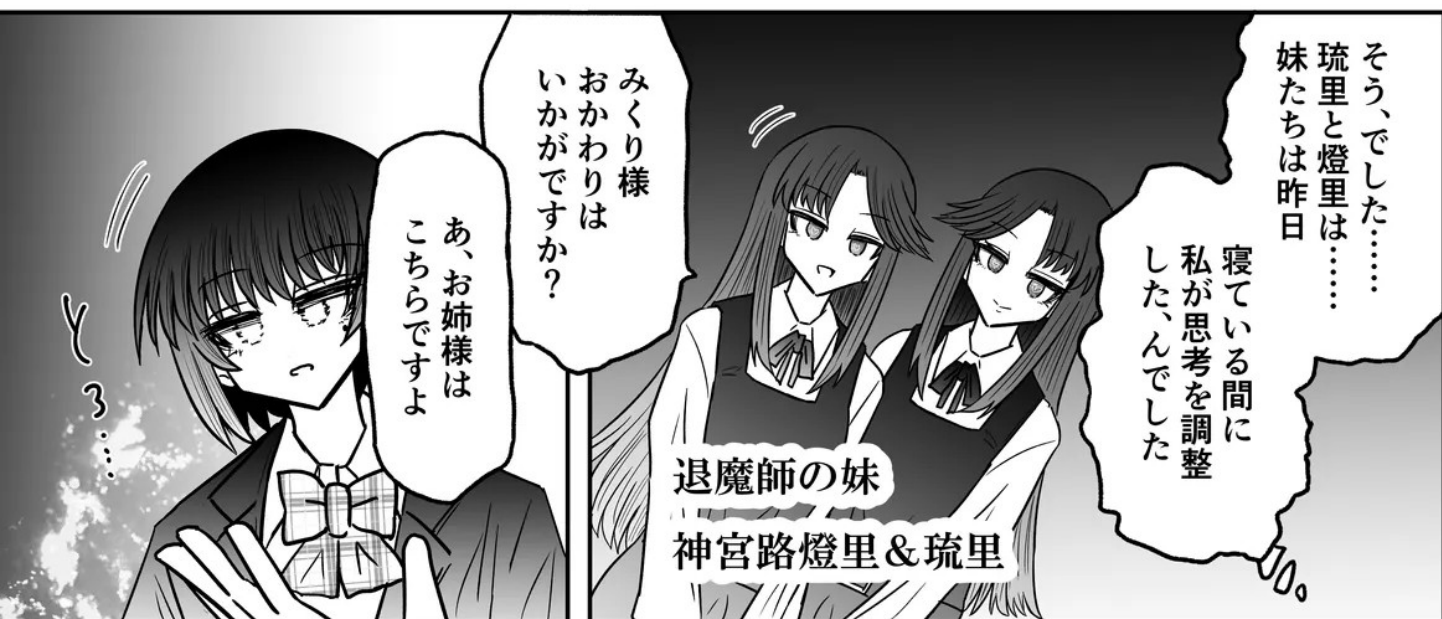
でも、みくりを
見たらすぐに思い出す
思い出すまで忘れちゃう

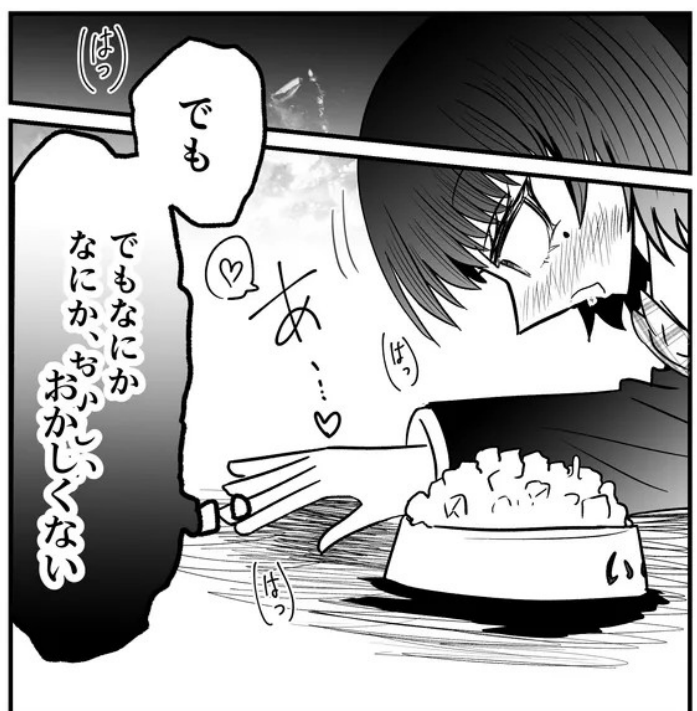
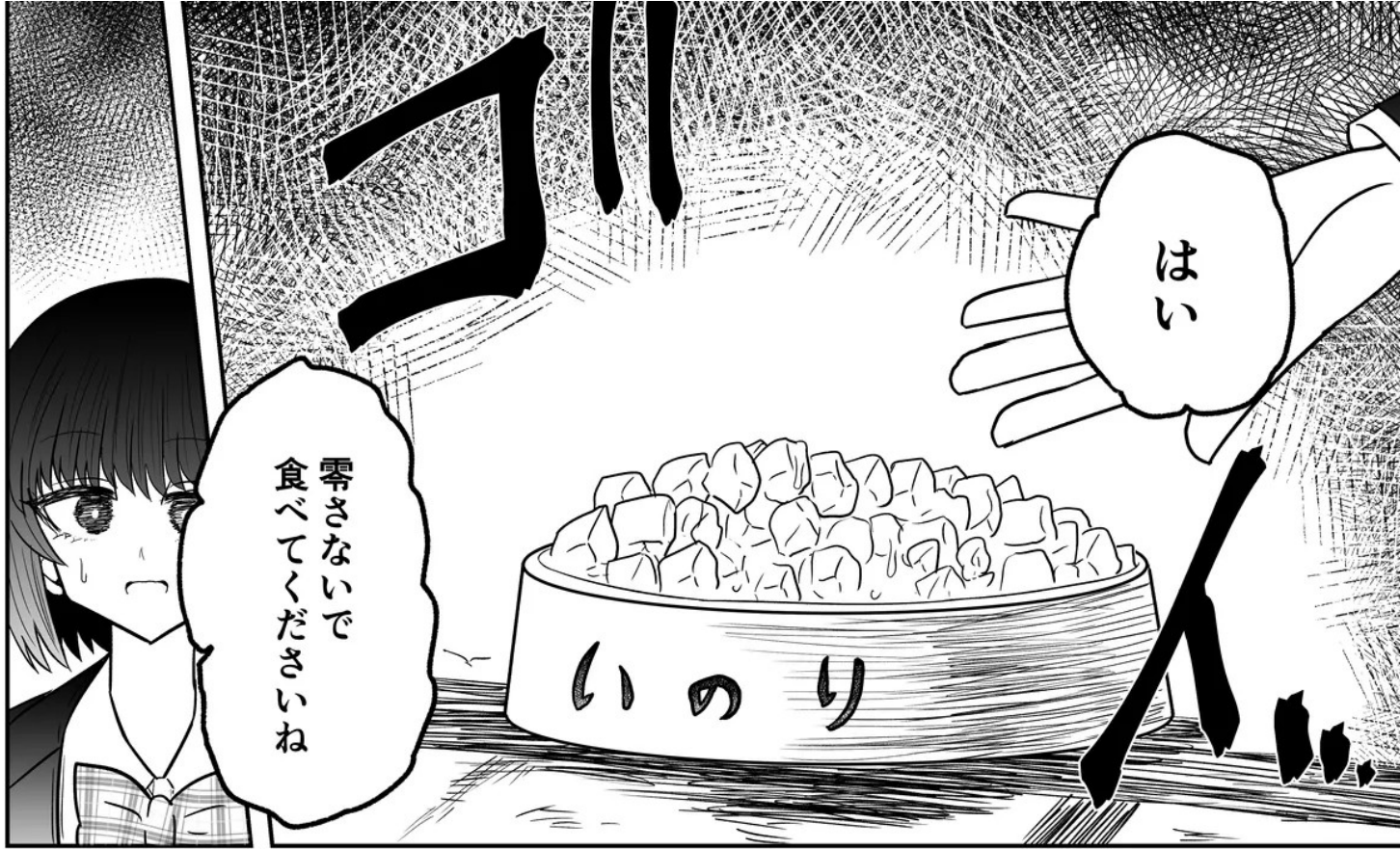
今日は妖魔退治に
失敗して
おうちに帰った

それだけ
それ以外
忘れちゃう











ほら祈里
下らない事
考えていないで

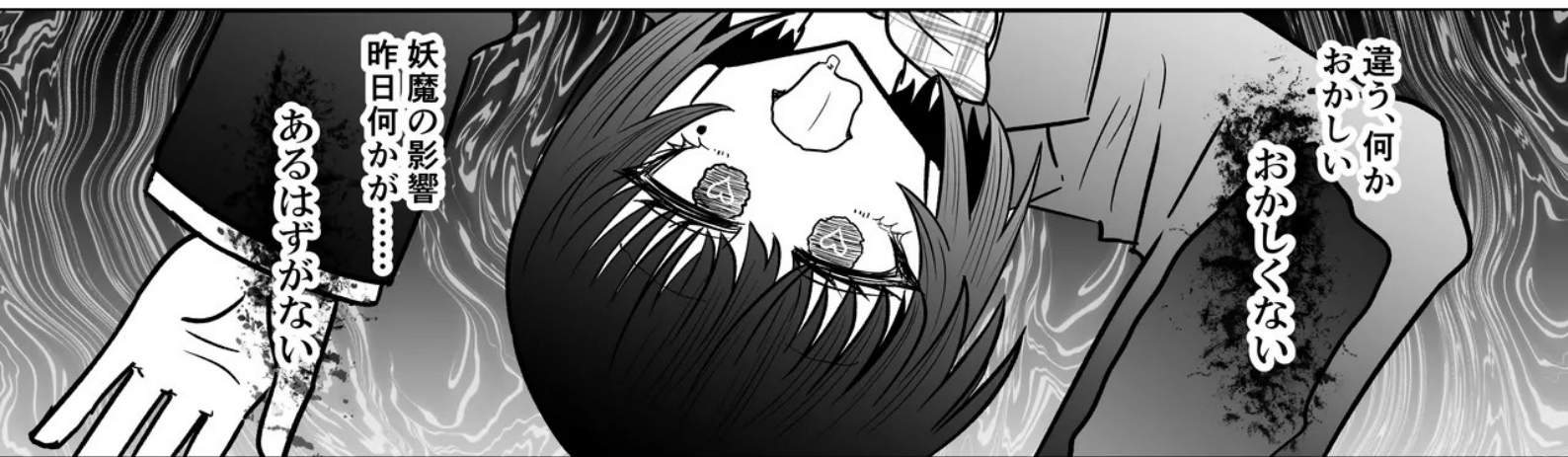
早く食べて
学校に行きなさい

ほっはッ!!
ほっはッ!!
はっ!!



ほぐう!?

わ



違う、何か
おかしい

おかしくない

妖魔の影響
昨日何が...

あるはずがない



待って燈里、琉里
何か、いつもと

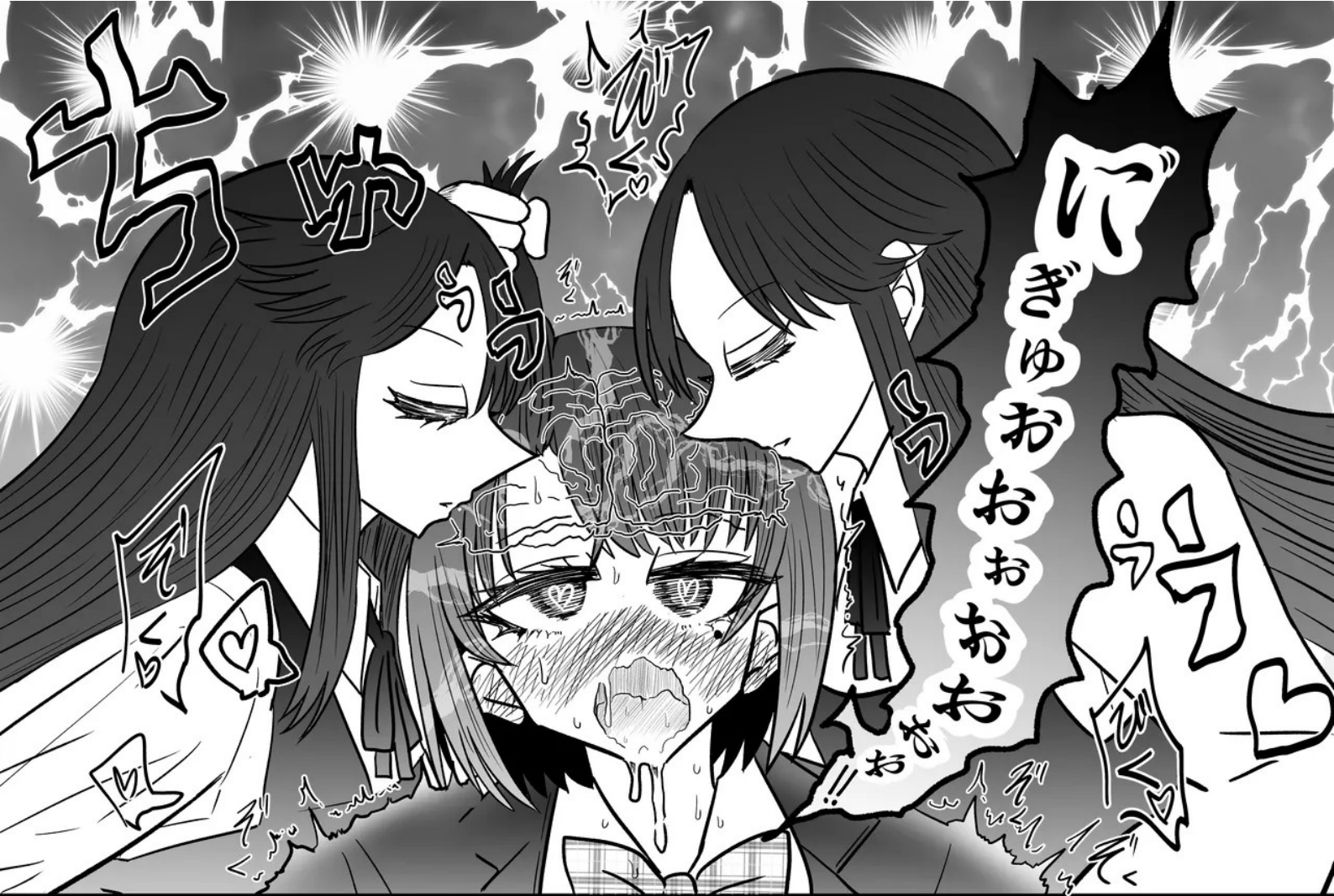
はい、
みくり様の命令ですよ
大人しくしてください
ほら燈里、せーの



絶対何か
いつもと違...

ほらお姉様
日課の脳キス
ですよ

ひああ!?









だから退治を
しなければいけないと
毎日思う、のだが

あ♡

みくり様のお顔を
見ると

自分がみくり様の
ストーリーである事を
思い出して

ちゅ♡
つつい
自慰をしてしまう

妹達や空さんは
みくり様に魅了された
私自身の脳と同期
させてあるようで

ぽろっ……

いや、もちろん
その術を使ったのは
みくり様の為を
考えた私自身なのだが

ともかく
助けは期待出来ない
私自身が何とかしなければ

退治する♡

ダメだ♡

みくり様のお顔を
見ただけで
戦えなくなっ
てしまう♡

霊子転装……
退魔師としての
戦う姿になっ
て

早く、早く
みくり様と戦っ
て

110.
アア……



退魔師としての
霊力も全部♡

みくり様に
吸っていたく為に♡



はやく

無様な負け姿を
見せない♡

ああああ

だから♡

ちゃんと霊子転装して
みくり様の前に立つ♡



みつ

みくり様
御覚悟です♡
私は円の退魔師
神宮路祈里♡

あなたを倒す為に
今こうして、ええと
来ました♡

会いに来ました♡

あら、随分
時間がかかったのね

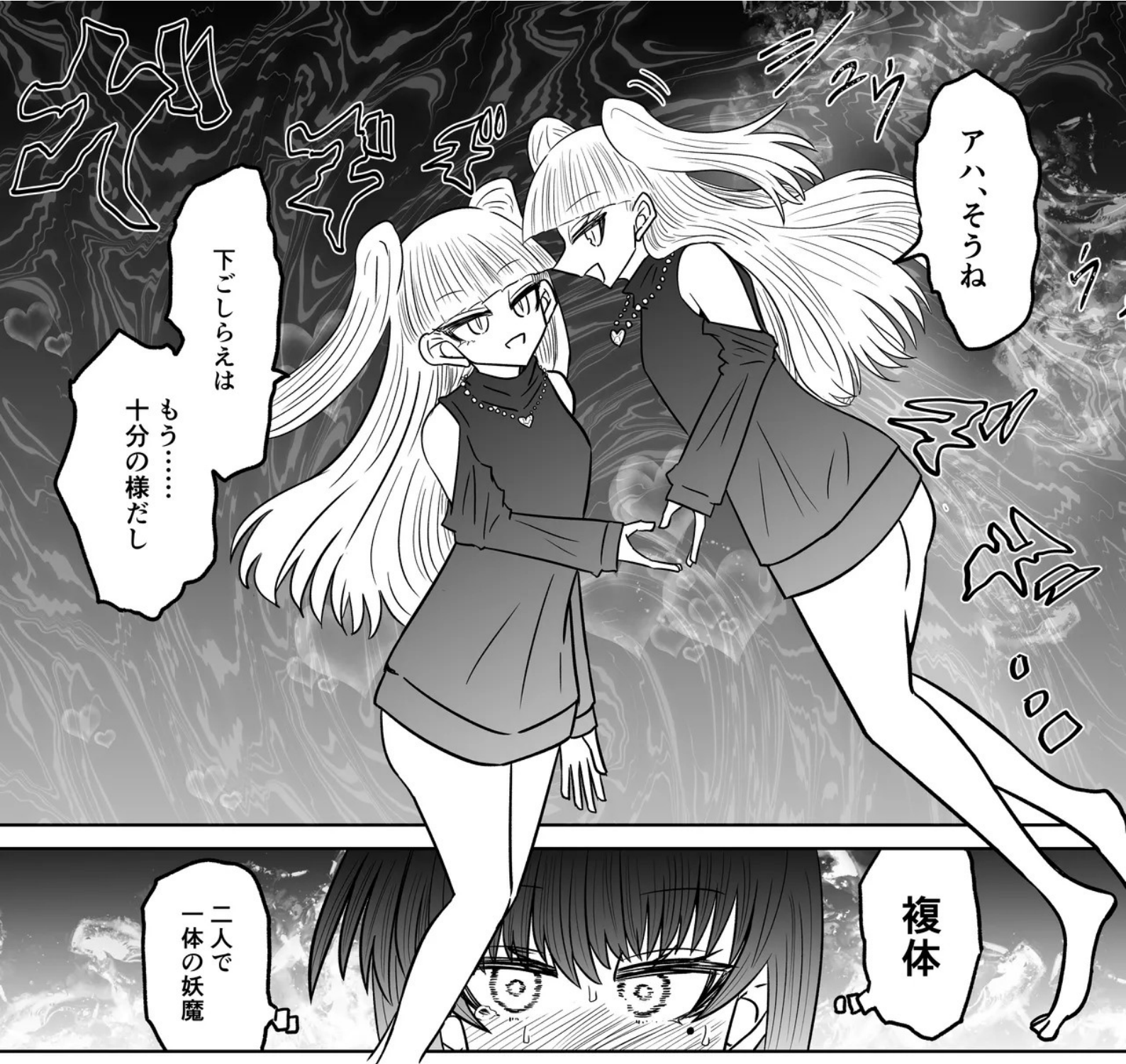


.....?

アハ、それだけ
食べ応えがあった
という事かしら

それじゃあもう
いただいちゃい
ましようか

ねえ、『私』



アハ、そうね

アハ、そうね

アハ、そうね

アハ、そうね

アハ、そうね



ウウ

ウウ



ウウ

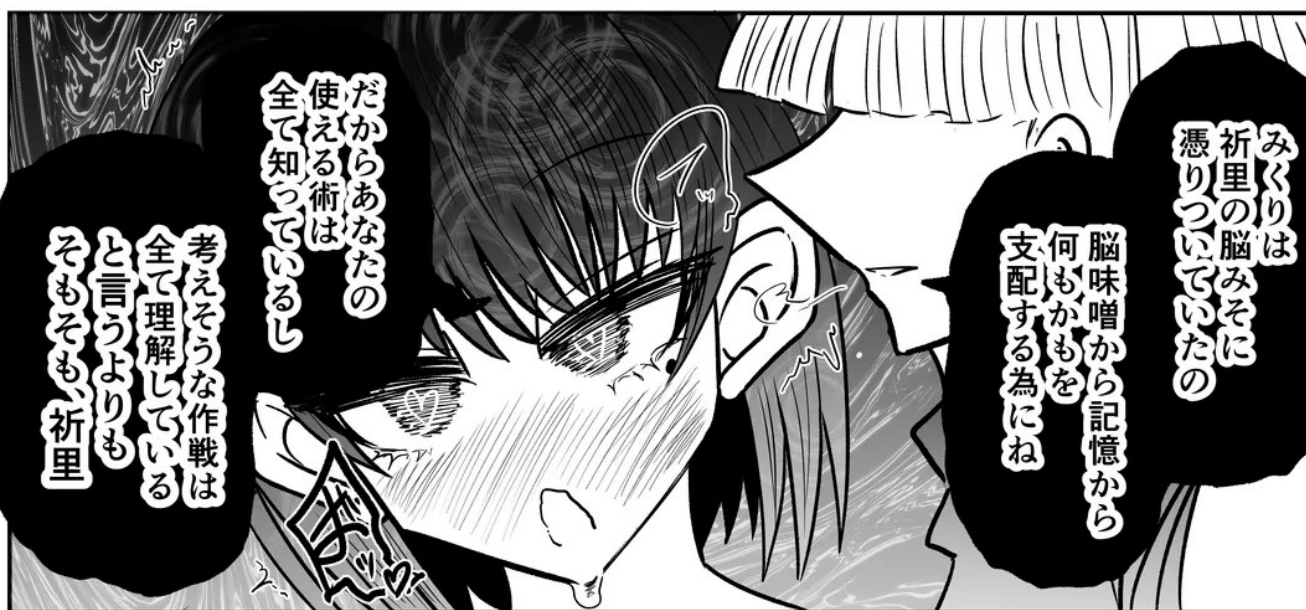
ウウ



ほぎよおッ!?

私の勝

何考えてるの
祈里♡



みくりは
祈里の脳みそに
憑りついてたの

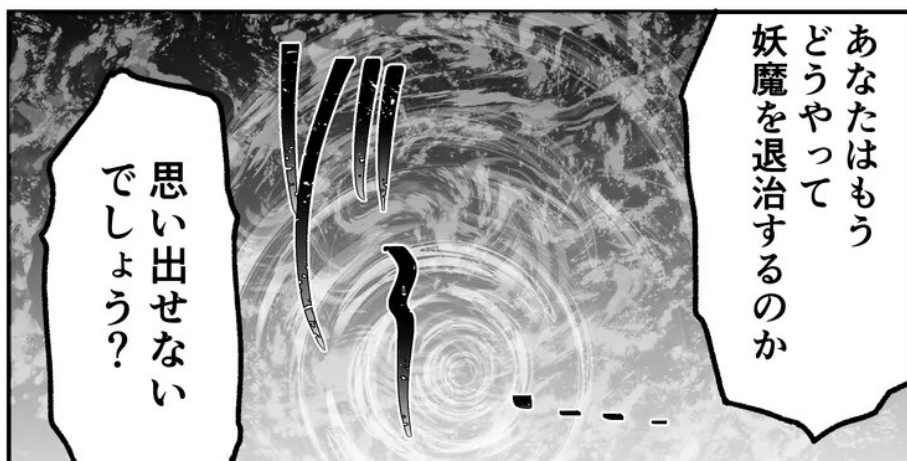
脳味噌から記憶から
何もかもを
支配する為にね

だからあなたの
使える術は
全て知ってるし

考えそうな作戦は
全て理解している
と言うよりも
そもそも、祈里



ば、馬鹿に
しないでください
みくり様♡



思い出せない
でしょう?

あなたはもう
どうやって
妖魔を退治するのか



私はストーカー退魔師
神宮路祈里です♡

いついかなる時も
みくり様の事だけを
考えて発情し続けてきた
変態なのですから

私がみくり様を
退治できないなんて
ありえません♡

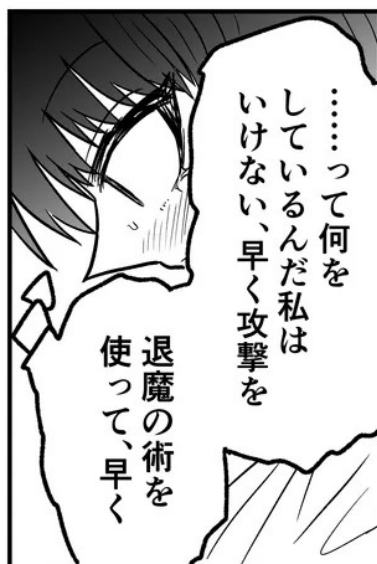


覚悟して
くださ……

そらだ祈里
足にちゅーして

はい
みくり様♡

はッ



……って何を
しているんだ私は
いけない、早く攻撃を

退魔の術を
使って、早く



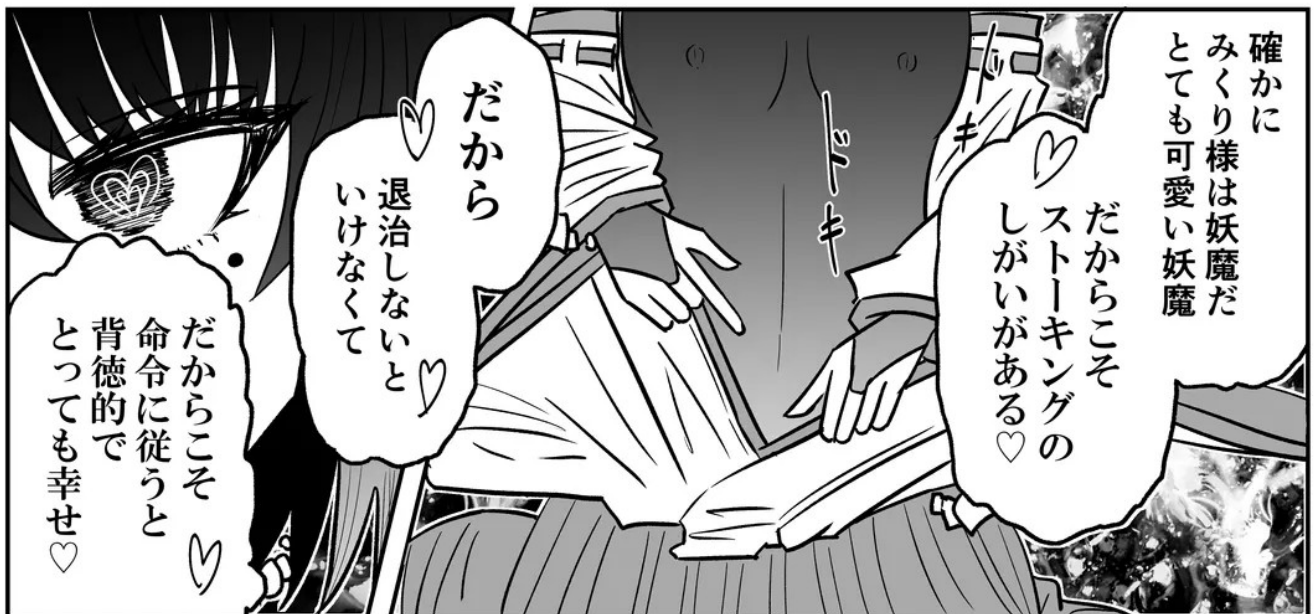
違うよ祈里
私の足に
ちゅーするんだよ

はい、みくり様♡

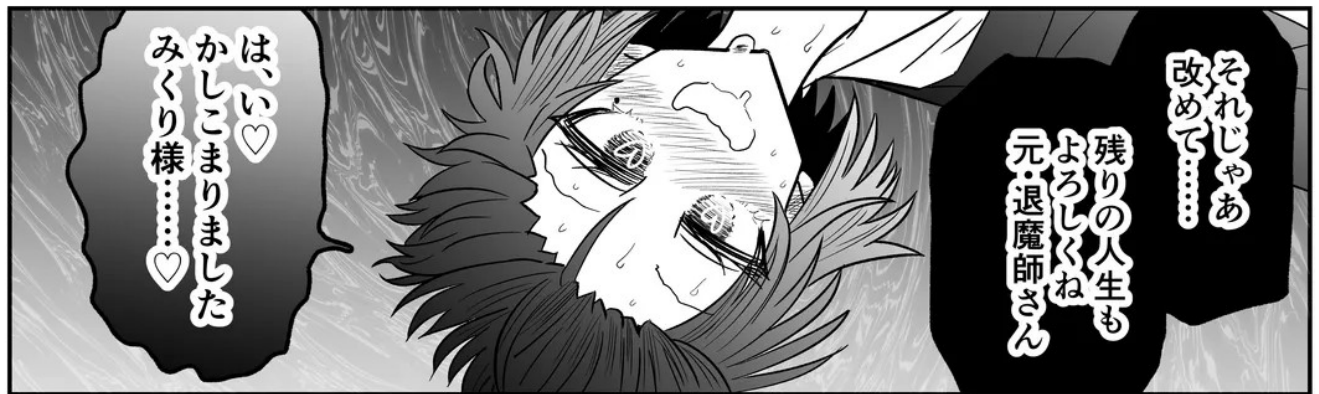
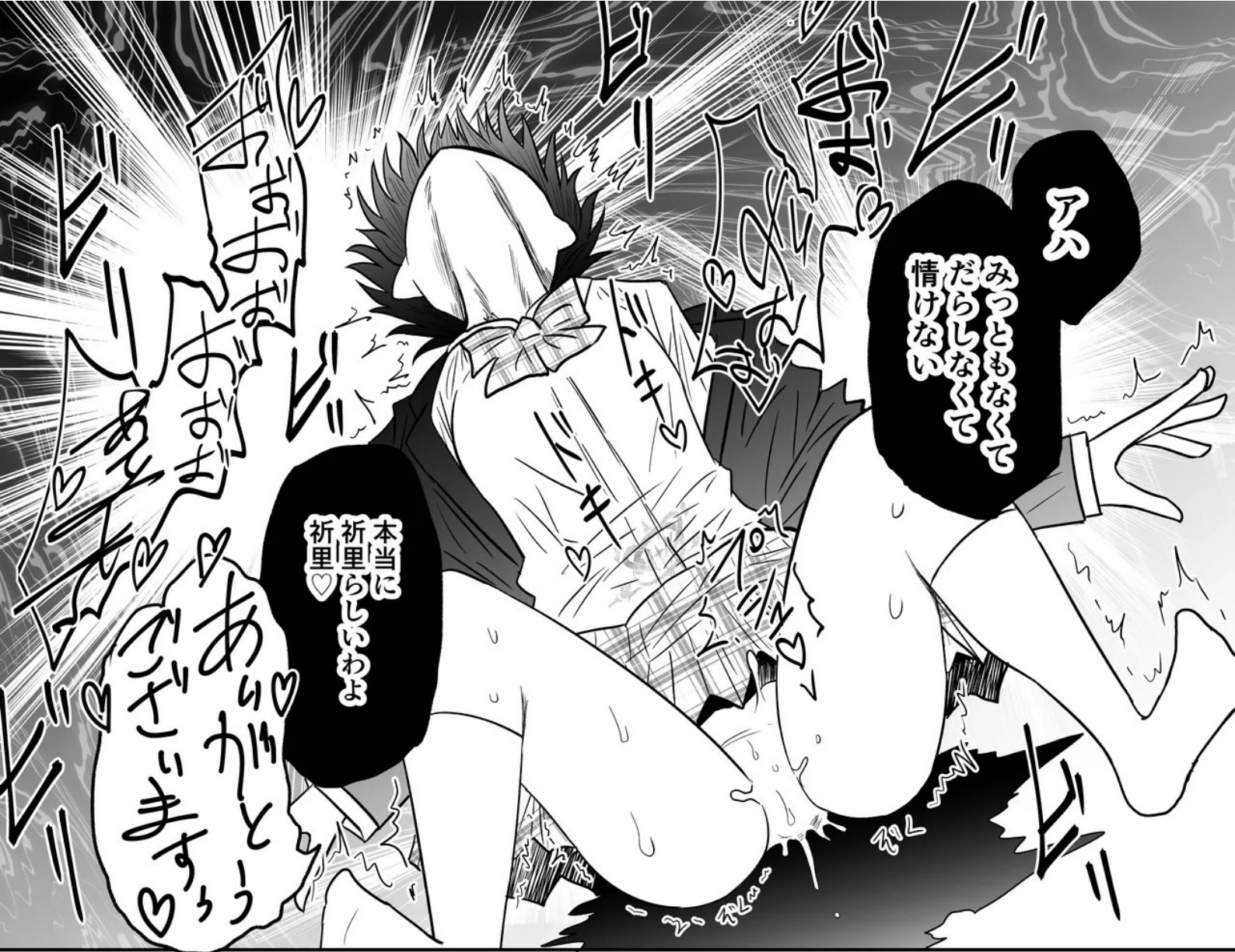
違う違う
祈里は私の足に
ちゅーするの

はい、みくり様♡

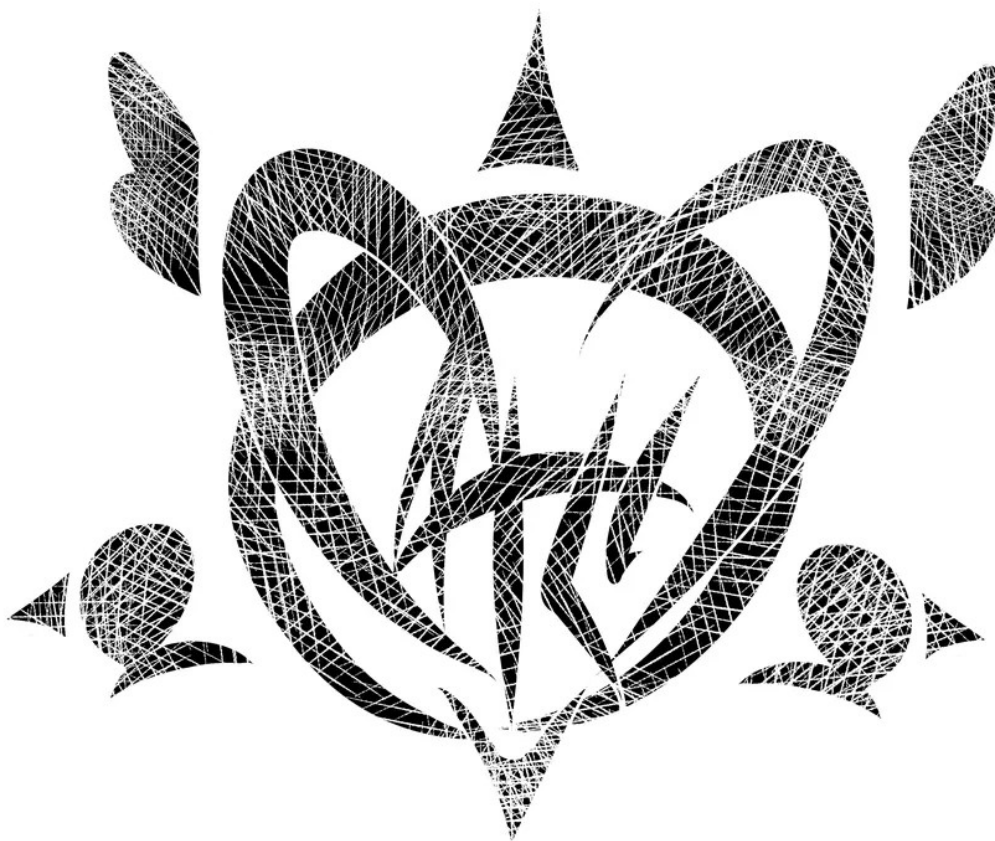












退魔師敗北物語【魅了の妖魔編】

発行日:2025/8/17

発行者:雲海

サークル:うかいふ

連絡先:unkaiichirin@yahoo.co.jp

PIXIV ID:902729

Twitter ID:unkaiichirin



退魔師敗北物語
【魅了の妖魔編】



— 成人向け —
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止